

山川端夫 （やまがわ へんぶ） 官僚、法學博士。明治六年十一月長崎縣平戸生れ、

昭和二十七年歿（八七—一九六二）。明治二十一年東京帝國大學法科大學

政治科卒。翌年海軍省參事官、二十五年通譯官として艦隊附で渡英。

白露戰争時海軍に於ける國際法關係諸事と處理。爾後各國への平和・

軍縮・國際會議の海軍代表として列席。大正九年外務省條約局長、十

四年法制局長官、翌年貴族院議員。

著書『中立時局と國際聯盟』（昭和七年九月）『十八日國際聯盟協會

「國際聯盟母會叢書」）。

